

技術の名称

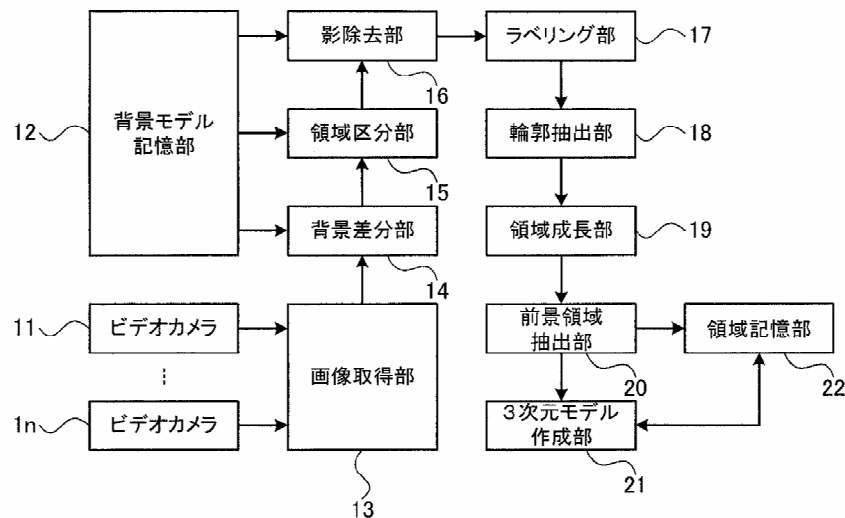
画像処理装置

適用分野

監視カメラ、遠隔地会議システム、画像編集、人とコンピュータとのインターフェース

- 目的 実環境で撮影された動画像を用いて対象物のシルエット欠損がない3次元モデルを忠実に再現する。
- 効果 実環境で撮影された動画像から3次元モデルを再現する場合、前景と背景との認識誤りや遮蔽物の存在によって、対象物のシルエットに欠損が生じる場合があったが、本発明によれば、対象物のシルエットに欠損がない3次元モデルを忠実に再現することができる。
- 技術概要 複数のカメラ11・・・から撮影された対象物画像は、背景差分部14で前景を含まず処理対象画像から背景画像を差分して差分画像を作成し、その差分画像は、領域区分部15、影除去部16、ラベリング部17、輪郭抽出部18、領域成長部19、前景領域抽出部20によって、背景である信頼性が高い第1の領域と、信頼性が低い第2の領域と、前景である信頼性が高い第3の領域と、信頼性が低い第4の領域と、に区分され、その4つの領域に区分された撮影画像は、3次元モデル作成部21において対象物画像のシルエット欠損がない3次元モデルに再現される。

特記事項、図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 画像処理装置、画像処理方法及び画像処理プログラム
登録番号 :
出願番号 : 特願2007-242187
公開番号 :
出願日 : 平成19年 9月19日
- 実施実績 ○有、 無 ■ 提供形態 ○実施許諾、 ×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所(ATR) 経営統括部 知的財産チーム
〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp